

御嵩町第五次総合計画スタートアップフォーラム開催要項 ～協働のまちづくりフォーラム～

1. 趣旨

平成 28 年度からスタートする第五次総合計画の策定を契機として、その内容について町民と一緒に考え、情報共有するとともに、まちづくりへの参加意識の醸成と協働のまちづくりについての理解浸透を図っていくために開催するもの。

2. テーマ

「御嵩町の協働のまちづくりを考える」

3. 日程

平成 28 年 3 月 21 日（月・祝）14：30～16：30（開場 14：00）

4. 会場

御嵩町 中公民館（御嵩町中 2171-1 [TEL:0574-67-4841](tel:0574-67-4841)）

5. 参加者

どなたでも参加いただけます。

6. 内容

以下のとおり実施

時間	内容	所要
14：00	開場	-
14：30	開会 町長あいさつ	10分
14：40	御嵩町第五次総合計画の概要説明、カルタ説明 ・御嵩町企画課により、これまでの策定経過や基本構想・基本計画の内容、方向性等の説明を行う。	20分
15：00	フォーラム 【テーマ】御嵩町の協働のまちづくりを考える ●コーディネーター…横山 幸司氏（滋賀大／総計審会長） ●ゲスト 1（町外）…安藤 摩里氏（美濃加茂姫 Biz 代表） ※一般社団法人 日本少子化対策ネットワーク代表 ※女性起業家支援事業・みのかも起業組 ●ゲスト 2（町外）…山田 崇氏（塩尻市役所企画課） （賑わい創出プロジェクト nanoda 代表） ●ゲスト 3（町民）…堀田 照子氏（みたけ華ずしの会会長） （御嵩の新たな郷土食“華ずし”の活動） ●ホスト…渡邊公夫町長	90分
16：30	閉会	-
その他	■みんなでつくる みたけカルタ 紹介展示 ■パネル展示まちの種見つけ隊 活動報告 ・見つけ隊で提案のあった事業内容を会場にて紹介	

■ 御高町第五次総合計画スタートアップフォーラム
「協働のまちづくりフォーラム」パネリスト



横山 幸司 (よこやま こうじ) 滋賀大学社会連携研究センター准教授

1994年、岐阜県庁入庁。総務省自治行政局行政課総務事務官、岐阜県揖斐郡大野町総務部参事兼企画財政課長、岐阜県恵那市教育委員会社会教育課企画監兼生涯学習推進室長、恵那市生涯学習まちづくりセンター所長などを経て現職。専門は地方自治論、生涯学習論。2010年、日本生涯教育学会特別賞受賞。
2015年度現在、御高町総合計画審議会会長をはじめ、文部科学省委託事業審査委員、滋賀県社会教育委員会議委員、草津市市民まちづくり提案事業選定委員会副委員長、亀山市公共施設等総合管理計画検討委員会委員長など全国各地で各種行政委員や研修講師等を務める。



安藤 摩里 (あんど う まり) 一般社団法人日本少子化対策ネットワーク代表

2001年、中小企業と人を応援する株式会社トライフィットを設立。営業及びキャリアカウンセラーとして販売促進及び派遣スタッフの管理・人材育成を手掛ける。その他、企業において新入社員研修、ビジネスマナー研修、接客研修の講師、IT活用の指導を務め、2011年、少子化対策を目的とする一般社団法人日本少子化対策ネットワークを設立。子育て支援事業、結婚支援事業、まちづくり事業などを手がける。
2015年、美濃加茂市、各務原市、関市の地域間が連携して行う地方創生事業「FAAVO 美濃國」の事務局や、美濃加茂市女性起業家支援事業「姫 biz (ひめびず)」の運営を担っている。



山田 崇 (やまだ たかし) 塩尻市役所 企画課シティプロモーション係 係長 / nanoda 代表 / 信州移住計画 代表

地域の課題を想像で捉えるのではなく、実際に住んでみないと商店街の現状・課題はわからない」と、地元塩尻の"大門商店街"に空き家を借りて住み、毎朝降りてしまったシャッターを開ける。そんな空き家・空き店舗を活用した「空き家から始まる商店街の賑わい創出プロジェクト nanoda」を2012年より開始。
「公務員が元気なら、地域は絶対元気になる」と、その熱に巻き込まれたメンバーと共に、nanodaを拠点に多様な活動を実施。人と人、人と地域をつなげる。
2014年「地域に飛び出す公務員アワード2013」大賞を受賞。2015年、あしたのまち・くらしづくり活動賞主催者賞受賞。



堀田 照子 (ほった てるこ) みたけ華ずしの会代表

中山道御嶽宿の再生に向けた取組のなかで、「食ともてなし」で町の活性化を目的に華ずしを御高の新たな郷土食として普及させようと7年ほど前にみたけ華ずしの会を設立。御嶽宿の歴史、文化、自然をお寿司で表現し、地元食材の仕様にもこだわっている。
近隣市町村や名古屋近郊において出張体験講習会を年間約100回以上実施するほか、NE XCO中日本の地域連携事業として、東海北陸自動車道長良川サービスエリア新メニューに採用されるなど、地道に普及活動を続けたことで、着実に御高の郷土食として広まってきた。
2014年11月には、フランスで開催された「岐阜県・飛騨牛フェア」、「コルマル国際観光展」に参加し、国内だけでなく海外にも活躍の場を広げている。